

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：感染症対策課
 担当名：総務・物資調達担当
 内線：3597

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B7	新型コロナウイルス感染症対策事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	新型コロナウイルス感染症対策事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律			針路	90 生活の安心を高める	SDGsゴール	3
						分野施策	900519 感染症対策の強化	SDGsターゲット	3-3
1 事業概要 新型コロナウイルス感染症への県民の不安解消を図るとともに、感染症拡大防止対策の強化を図るため、緊急に対応すべき対策を実施する。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 検査・医療体制の強化 △34,785,301千円 (補正前 211,025,441千円→補正後 176,240,140千円) ・ 入院医療機関への病床確保や、入院患者受入協力金、医療従事者手当を減額する。 ・ 酸素ステーションの運営経費や感染防護具購入経費等を減額する。 イ フォローアップ体制の整備 △2,051,980千円 (補正前 3,784,399千円→補正後 1,732,419千円) ・ 保健所における健康観察業務を減額する。 ウ 軽症者等の療養体制の確保 △26,945,269千円 (補正前 79,407,562千円→補正後 52,462,293千円) ・ 軽症者等を対象とした宿泊療養施設の借上料や運営経費を減額する。 ・ 自宅療養者支援センターの運営や協力医療機関による健康観察委託料を減額する。 ・ パルスオキシメーターの購入や、配食サービスに係る経費を減額する。 エ クラスター対策 △618千円 (補正前 123,533千円→補正後 122,915千円) ・ 専門家会議開催経費を減額する。 オ 扶助費 △7,134,465千円 (補正前 19,937,231千円→補正後 12,802,766千円) ・ 陽性患者等の検査費、入院医療費の公費負担額を減額する。 ・ 発熱外来PCRセンターの運営や、衛生研究所において行う行政検査費用を減額する。					
2 事業主体及び負担区分 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等 (ア)(イ) (国10/10・県0)、(国1/2・県1/2) (ウ)(エ) (国10/10・県0) (オ) (国3/4・県1/4)、(国1/2・県1/2)				(2) 事業計画 ・ 年度末まで事業を実施するとともに現時点で不用額が発生する見込みの項目について減額補正を行う。 (3) 事業効果 新型コロナウイルス感染症に係る保健・医療体制の確保及び県民の不安の解消					
3 地方財政措置の状況 普通交付税 (款) 衛生費 (細目) 感染症等対策費 (細節) 感染症等対策費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×58.0人=551,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△70,917,633	国庫支出金	△55,874,264	繰入金	△10,224,356			△4,819,013	247,641,914
現計額	318,559,547		297,887,227		15,853,307			4,819,013	

事業内訳書

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業費		
単位事業名	検査・医療体制の強化	予算額	△ 34,785,301千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△55,951	—	酸素ステーションに係る看護師経費の減 他
需用費	△1,083,618	—	感染防護具及び消毒液購入経費の減 他
役務費	6,912	—	検査キット配布に係る経費の増 酸素ステーションに係る通信費の減 他
委託料	△808,095	—	酸素ステーションの運営が見込みを下回ったことによる減 他
使用料及び賃借料	△244,690	—	酸素ステーション会場借上料が見込みを下回ったことによる減 他
負担金、補助及び交付金	△33,264,121	—	病床確保事業の実績が見込みを下回ったことによる減 医療従事者手当及び入院協力金事業が見込みを下回ったことによる減 他
扶助費	664,262	—	軽症者等に係る公費負担（外来費）について、実績と今後の見込みを踏まえ増額
合計	△34,785,301	—	

単位事業名	感染者フォローアップ体制の整備	予算額	△ 2,051,980千円
-------	-----------------	-----	---------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△15,454	—	大学教員による保健所人材調整について見込みを下回ったことによる減
委託料	△2,036,526	—	看護師派遣業務委託について見込みを下回ったことによる減
合計	△2,051,980	—	

単位事業名	軽症者等の療養体制の確保	予算額	△ 26,945,269千円
-------	--------------	-----	----------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△463,865	—	宿泊療養施設医師派遣経費が見込みを下回ったことによる減
需用費	△1,760,560	—	パルスオキシメーターの購入が見込みを下回ったことによる減 他
役務費	△1,793,203	—	配食サービスを10月末で中止したことによる配送代の減 他
委託料	△20,268,422	—	宿泊療養施設包括管理委託料が見込みを下回ったことによる減 配食サービスを10月末で中止したことによる業務委託料の減 他

単位事業名	軽症者等の療養体制の確保	予算額	△ 26,945,269千円
-------	--------------	-----	----------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△2,659,219	—	宿泊療養施設の借上げが見込みを下回ったことによる減
合計	△26,945,269	—	

単位事業名	クラスター対策	予算額	△ 618千円
-------	---------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△618	—	専門家会議開催日数が見込みを下回ったことによる減
合計	△618	—	

単位事業名	扶助費	予算額	△ 7,134,465千円
-------	-----	-----	---------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	3,020	—	有症状者確定診断に係る謝金の増 検体採取のための施設への医師等派遣謝金が見込みを下回ったことによる減

単位事業名	扶助費	予算額	△ 7,134,465千円
-------	-----	-----	---------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△320,302	—	行政検査に係る試薬購入が見込みを下回ったことによる減 他
役務費	△2,908	—	検査キット配送料が見込みを下回ったことによる減
委託料	△1,031,791	—	行政検査に係る外部検査委託料が見込みを下回ったことによる減 発熱外来PCRセンター業務委託料が見込みを下回ったことによる減 疫学調査に係る人材派遣業務委託が見込みを下回ったことによる減 他
扶助費	△5,782,484	—	検査費公費負担が見込みを下回ったことによる減 入院医療費公費負担が見込みを下回ったことによる減
合計	△7,134,465	—	